



ASAHIGAWA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2500 No.3 GROUP
Established on October 26th.1934 RI No.3744

国際ロータリー第2500地区 第3分区

旭川ロータリークラブ 会報

第3341回例会 Vol.70 No.7 2018 (平成30)年8月24日 (金)

▼ プログラム

ガバナー公式訪問夜間例会

メニュー

- ・南蛮海老のタルタル サーモン蟹包み夏野菜 バーニャカウダーのソース 冷たいコーンスープを添えて
- ・焼き鳥風味の茶碗蒸し ・オマール海老と人参のローストベーコン巻き ・牛ヒレ肉の低温焼きバルサミコのソース
- ・鱧の炊き込みご飯 香の物 ・蛤吸い物 ・アイスクリームとわらび餅の和風パフェ ・デミコーヒー

会員増強及新クラブ結成推進月間

出席報告

第3340回例会 8月17日	第3338回例会 7月27日	第3339回例会 8月3日
会 員 72名	会 員 72名	会 員 72名
出 席 43名	修正出席 54名	修正出席 48名
出席率 59.72%	修正出席率 75.00%	修正出席率 66.67%

RIテーマ

会長 バリー・ラシン

“インスピレーションになろう”

8月31日 (金) 第3342回例会プログラム

ゲストスピーチ 旭川ケーブルテレビ株式会社 取締役技術制作部長 齋藤祐一 氏

これからの予定

- 9月7日 (金) 新入会員卓話 北海道新聞(株)旭川支社長 小林 亨 会員
- 9月14日 (金) ゲストスピーチ 北海道上川総合振興局 局長 佐藤卓也 氏
- 9月21日 (金) ゲストスピーチ 旭川大雪観光文化検定公式テキストブック編集委員会委員 峯村伸哉 様

8月17日 (金) 第3340回例会の記録

点 鐘 会長 12:30

開 会 宣 言 尾田利雄 会場監督
 四つのテスト唱和 濱口勝紀 第2500地区職業奉仕委員長
 ローターソング斉唱 我等の生業

- 会 長 鎌田嘉範 ●編 集 IT・会報委員会 ●委員長 宗万脩史 ●担 当 工藤和繁
- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 ●事務局 前野房子
- 例会場 星野リゾート OMO7 旭川 〒070-0036 旭川市6条通9丁目 TEL (0166) 29-2777 FAX 24-2114
- 事務局 道北経済センタービル 2F 〒070-0043 旭川市常盤通1丁目 TEL (0166) 25-1551 FAX 23-3398
- ホームページ <http://www.asahigawarc.org/> ●Facebook [facebook.com/asahigawaRC/](https://www.facebook.com/asahigawaRC/)



facebook

会長挨拶：鎌田嘉範

皆様、こんにちは。

今朝のニュースでございますが、転勤したはずの河村賢士さんが同席した、新しい日銀所長さんの記者会見が載っておりました。中本新所長さん、ご入会を心よりお待ち申し上げております。

さて、先週、私は北海道中小企業団体中央会と言う組織の全道大会に出席してまいりました。その中で、セイコーマート（現：セコマ）の丸谷社長さんの記念講演会がございました。丸谷社長さんは、ワインで有名な池田町、元町長丸谷金保さんの息子さんで、今話題となっております、初山別村や上渚滑町など過疎地に新店して、マスコミなどにも大きく取り上げられ、時の人となっていられっしやる方でございます。過疎地の新店では大きな利益は望めないが、「おらがコンビニ」とオール過疎地の応援を受けて、必要とされる限りにおいては、地域とともに存続が可能であるのではないかと、「地域おこし」まではいかなくとも、「地域残し」のお手伝いができることに大きな喜びを感じていると語られておりました。また、しっかりと地域を固め根ざしていくことが、大手の参入を許さない、あるいは、伍して戦えることにつながるのではないかと、私の企業も地域に育てられた企業であり、地域に生きる企業として大変勇気づけられたところでございます。

さて、いよいよ来週24日にガバナー公式訪問夜間例会がございます。会員の皆様には何かとご多忙の時期かとは存じますが、是非ともご出席いただけますよう心よりお願い申し上げます。また、先週の例会でお話をいたしました西日本豪雨への義援金の件でございますが、理事役員会で協議の結果、一人あたり1000円の義援金を現金徴収することにさせていただきましたので、会員皆様の格別のご理解ご協力をお願いする次第でございます。

今年の夏の甲子園は、旭川大学高校が1回戦で早々と敗退してしまいましたが、次の楽しみは、バスケットボールのキシイさんが「創部半世紀の誇り胸に」北海道選手権に出場いたします。陰ながら、会員の皆様と応援したいと思っております。また、本日の富田会員の新入会員卓話も、ラクビーのお話のようでございますので、大いに楽しみにしているところでございます。

それではお食事にいたします。

会 務 報 告

- 1) 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より『ハイライトよねやま221』収受
- 2) 旭川市内ロータリークラブより7月分会報収受

ニコニコボックス

吉田 裕 君

誕生日祝を頂きました。あと何回かな？

ありがとうございました。

菅原康晴 君

誕生日祝いをいただき、ありがとうございました。本日をもって62歳になりました。健康に楽しく過したく思います。

須藤良太 君

誕生日プレゼントをいただき、ありがとうございます。

本田秀明 君

家内の誕生日にきれいなお花をいただきまして。

生駒雅彦 君

7月29日のゴルフ同好会で優勝しました。

岸井康祐 君

当社バスケットボールチームが創部50周年を迎え、道新さんに紹介されましたので。

富田 宏 君

本日、新入会員卓話をさせていただきます。完成度は極めて低いですが、お付き合いください。

メークアップ

8月10日(金)～8月17日(金)迄 敬称略

〔8月13日(月) 旭川南へ〕

西山 仁・中川竹志・菅原康晴

〔8月14日(火) 旭川西へ〕

出口絢一・星野 豊

〔8月15日(水) 旭川北へ〕

久志卓世・富田 宏

〔8月16日(木) 旭川東へ〕

西山 仁・水上 崇・出口絢一・半澤 尚

〔8月16日(水) 旭川東北へ〕

富田 宏

プ ロ グ ラ ム

新入会員卓話

「ラグビーワールドカップを少しでも楽しく見る方法」

東京海上日動火災保険株式会社 旭川支店長

富田 宏 会員



お話に先立ちまして、先の大阪北部地震、西日本豪雨で被災されました方に、心よりお見舞い申し上げます。仕事から、日々現地の状況が社内で共有されますが、まだまだ被災地の状況は厳しく、損害保険会社としまして一日も早く保険金をお届けし、少しでも前を向いて歩んでいただけるようお手伝いできればと取り組んでいるところでございます。

さて、何をお話しようかと考えたのですが、ちょうど来年日本でラグビーのワールドカップが開催されることもあり、私の今までの人生で真面目に取り組んだことといえば「ラグビー」ぐらいしかございませんでしたので、皆様にラグビーを身近に感じていただくきっかけになり、来年のワールドカップが盛り上がりてもらえればと思い、このテーマでお話しさせていただきます。諸説ございますが、世界三大スポーツイベントの一つであり、サッカーワールドカップ、オリンピックにつぐ大きなイベントです。

ラグビーのワールドカップは3年前にイングランドでが開催されました。日本が初戦で強豪南アフリカに対し、試合終了寸前に逆転トライを挙げて劇的な勝利を挙げたことはご記憶に残っておられる方も多いと思います（結果は3位）。前評判の低かった日本代表ですが、あの試合で一気に盛り上がり「にわかラグビーファン」が数多く出現しました。

その時に大活躍した五郎丸選手が一躍時の人となり、ラグビーをやっていて髪の毛が短いということだけで「五郎丸に似てるね！」なんて言われることがありましたが、当然全く似ておらず、こ

の方と間違っているのではと思っています。丸つながりですが「武蔵丸」さんです。（笑）

ラグビーの起源は、1823年、イングランドの有名なパブリックスクールである「ラグビー校」でのフットボールの試合中、ウィリアム・ウェップ・エリス少年がボールを抱えたまま相手のゴール目指して走り出したこととされています。ラグビーとはイングランドの地名で、そこにある「ラグビー校」での出来事でした。

当時のフットボールは今のサッカーともラグビーとも違うルールで行われていたようで、手を使うことはルールとして許されており、学校ごとに独自ルールで行っていました。その後、ルール統一の動きとなり、ここで初めてサッカーの原型が本格的に誕生。ボールを持って走る、ボールを持った相手へのタックルが禁止されたことに合意できない一部クラブは離脱してラグビー協会を設立し、ラグビーがスタートしました。

ここで少しルールについて触れておきたいと思います。ラグビーは見ていて楽しいけどルールがよくわからなくて、と言われる方がたまにおられます。大丈夫です。やっているプレイヤーもあまりよく分かっていません。（笑）

ルールは覚えてしまえばそんなに複雑ではありませんが、結構、肝となる部分が変わります。私も現役を離れて20年近く経ちますが、かなり変わってきています。本日は基本的なことをお話ししますが、フォワード出身のためフォワード中心のご説明になることをお許しください。

「ノックオン」…ボールを持ったプレイヤーがボールを前に落としたり、パスを受けようとしたプレイヤーが受け損なって前にボールを落としてしまうこと。「スローフォワード」…ボールを前に投げてしまった場合の反則。いずれも、相手ボールのスクラムでゲームが再開します。

その他にも、ボールを持ったプレイヤーが、タックルを受けて倒された際にボールを離さなかった場合には「ノット リリース ザ ボール」。ボールを持った選手より前の位置にいた選手がプレーに参加すると「オフサイド」の反則を取られます。

ラグビーがよく「肉弾戦」と言われますが、それを最も象徴するプレーがフォワード8vs8で組み合うスクラムです。最近では8人の総体重が900kgに近づいており、約1トン同志の肉の塊がぶつかることとなります。一般的にはウェイトがあるほうが有利ですが、選手相互のバインド（選

手が隣の選手のジャージをつかみ自らの体に引き付けること)の強さで塊となる強さが生まれますし、高い姿勢より低い姿勢のほうが相手を押しやすくなりますので、体格で劣るチームが大きい相手をスクラムで押すようなこともあります。

スクラムと並んでラグビーの特徴的なセットプレーとしてラインアウトがあります。ボールがタッチラインを出た際のプレーを再開するセットプレーとなりますが、サッカーでいうスローイングに当たります。基本的には8vs8で縦に並んで、ボールを持っているほうがサインを言ってそのサイン通りにスローイングします。試合中はサインを読みあいますので、完全にばれてしまうこともあり、そのため何種類かのパターンを用意していることがあります。

ここからは、ラグビーあるあるの話をしたと思います。

1990年代までは日本のラグビーの試合には大きなやかんはつきものでした。ゲーム中に倒れた選手が出た場合(主に脳震盪)にその選手にやかんの水をかけ、不思議と選手はすくっと立ち上がってプレーに戻っていく光景をご覧になった方も多いと思います。

「魔法の水」本当に不思議と水をかけられると復活することができます。単なる水道水なんですけど。「何で復活できるの?」と聞かれることがあります。水をかけられるまでにはある程度時間があり、その間になんとか正気に戻るとというのが実態のように思います。今はメディカル担当がいてケガの応急処置をしたり、脳震盪などの危険な状況になった場合は、一旦外に出てドクターのチェックを受けることとなりました。

ニュージーランド代表、オールブラックスによる「ハカ」。オールブラックスが国際試合の前に舞う民族舞踊です。1905年のイギリス遠征の際にオールブラックスが戦いの要素を取り入れたものを踊ったのが始まりとのことで、対戦を受け入れ、対戦を望んでくれたチームに対し敬意を表する意が込められているといわれています。「カマテ、カマテ、カオラ、カオラ」という言葉をご記憶の方も多いと思います。

さて、ここからラグビーの持つ素晴らしい精神についてお話させていただければと思います。

ラグビーのドラマといえば「スクールウォーズ」。先生の滝沢賢治が、やることなすこと上手くいかずくじけそうになった時、恩師の言葉を思

い出し前を向いて進みだす。

「One For All All For One」

「一人はみんなのために、みんなは一人のために」と自己犠牲の精神を大切にするラグビーにはぴったりの言葉です。今では、ごく一般的に良いチームワークを表す言葉としても使われるようになりました。この言葉、実は「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」というのが正しい解釈のようです。

個人的には「みんなは1人のために」のほうが好きなのですが、敢えて解釈をすれば、ゲームにおけるラグビーの目的はチームでトライを取ること。その過程でのミスや、相手のディフェンスが強く上手くいかないことがあっても、全員でフォローし目的であるトライを目指していけば、いつかは目的を達成することに繋がる、ということになるでしょうか。自らを犠牲にして仲間を生かすことを是とするラグビーの精神をよく表した言葉であり、大変好きな言葉です。

日本のラグビーでは試合終了のことを「ノーサイド」と言います。ゲームセットやタイムアップなどとは言いません。あえて、日本といいましたが、海外ではノーサイドとはあまり言わないようです。国や母校の誇りや伝統、ゲームに出場できない仲間たちの想いを背負って、正に命を懸けて戦うラグビーでは、試合中は一つの目的の為に必死になって全力でプレーします。試合が終了したら全力でプレーした相手のチームに敬意を表し、互いの健闘を称えあう精神が息づいています。これが正にノーサイドです。競技として試合終了後はもう敵味方は関係ないですよ、どちらのサイドもありません、みんな仲間です、という意味です。

来年、2019年9月に日本でラグビーワールドカップが開催されます。開幕戦は日本とロシアで9月20日。札幌ドームでも9月21日オーストラリアvsフィジー、9月22日イングランドvsトンガの2試合が行われます。前回準優勝のオーストラリア、ラグビー発祥の地イングランド、フィジー、トンガも大変強いチームですので面白い試合となりそうです。また、前回決勝トーナメントに進出できなかった日本代表が、地元開催で初めての決勝トーナメント進出をかけて挑む、ワールドカップに是非ご注目いただければと思います。

ご清聴ありがとうございました。

点鐘 会長 13:30